

タンパク質自動結晶化装置（溶液分注蒸気拡散法）

1. 概要

タンパク質溶液を、各種沈殿剤溶液と混合しオイルドロップの中に注入し静置することにより結晶を作成するタンパク質溶液を、各種沈殿剤溶液と混合しドロップを作成し、外液との蒸気平衡により結晶を作成する。最少混合溶液は、10マイクロL+10マイクロL。24ウェルプレートに、24種類のドロップを作成（条件検索）する。1プレートに約1時間。混合溶液は、タンパク質以外でも可（ただし不揮発性溶液）。



2. 特性

10+10マイクロL x 24種類の自動溶液混合
主に大型結晶作成用

3. 設置場所

廃棄物処理棟 生化学実験室

4. 提出書類

実験・出張計画書

5. 装置担当者、連絡先

森本 幸生 （内線2371）

6. その他

2液混合・微量混合（水溶液）での条件検索には利用可能